

<物 件>

イオンクロマトグラフ 仕様書

1	物件名称	イオンクロマトグラフ
2	品質・形状・寸法 又は型式	サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)製 Integrion (付属品等の内訳は別紙「仕様書1」のとおり)
3	グリーン物品 の指定	指定しない
4	数 量 (単価契約の場合 は予定数量)	1式
5	納入期限	令和2年1月31日
6	納入場所	横須賀市三春町2-1 下町浄化センター
7	特記事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・運搬、搬入、据付、当該製品及び付属装置が使用可能な状態となるまでの一切の費用を含むこと</li><li>・機器納入後、別紙仕様書2のとおり機器の設定を行うこと。</li><li>・保証期限が納入後1年間あること</li><li>・取扱説明書が、日本語で表記されていること</li><li>・据付後、納入場所にて取扱い説明会を開催すること</li><li>・不具合や故障が発生した際、当日に初期対応が可能であること</li><li>・入札前に納入場所の現地確認を希望する場合は、事前に下記の担当まで連絡し、日程調整を行うこと</li></ul>
8	契約方法	総価契約
9	支払方法	納入後、一括払い
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	連絡先	横須賀市上下水道局技術部水再生課 南 TEL:046-823-7234

指示事項

グリーン物品	上記で指定がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品を選定し、納品すること。 方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照してください。
--------	---

## 別紙 イオンクロマトグラフ 仕様書1

サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)製 Integrion 陰イオンと陽イオンの分析システム一式の内訳は以下の通りとする。

No.	品名	品番	数量
1	Dionex Integrion (カラム恒温槽、 検出器コンパートメント温調、デガス付)	22153-60304	2
2	電気伝導度検出器CD Integrion用 セル付	22153-62034	2
3	Windows デスクトップワークステーション	81140340	1
4	CMS7 WEライセンス	7200.0201-ICSP	1
5	New License Key	7050.0104A-ICSP	1
6	アニオン分離カラム IonPac AS12A 4mm	046034	1
7	アニオンガードカラム IonPac AG12A 4mm	079801	1
8	アニオンオートサプレッサー AERS-500 Carbonate 炭酸溶離液用	085029	1
9	カチオン分離カラム IonPac CS16 5mm	079805	1
10	カチオンガードカラム IonPac CG16 5mm	057574	1
11	陽イオンオートサプレッサー CDRS-600	088668	1
12	オートサンプラー AS-AP	074921	2
13	バイアルトレイ 1.5/0.3mL用(40穴)	074936	6
14	UV/VIS検出器 紫外可視吸光光度検出器 VWD	069116	1
15	VWD-IC 吸収度セル 11uL、PEEK、10mm長	066346	1
16	溶離液ボトル 4L用 (陰イオン/陽イオン 各1本)	039164	2

※上記の品目が廃番等になった場合、後継品又は同等以上のものを納入すること

## 別紙 イオンクロマトグラフ 仕様書2

据付調整時に以下の設定、確認及びデータの移行を行うものとする。

1) 陰・陽イオン分析用検量線を作成する。

陰イオン	検量線 点数	標準液範囲 mg/L	STD1 mg/L	STD2 mg/L	STD3 mg/L	STD4 mg/L
ふっ化物イオン	4	0.1~10	0.1	0.2	2	10
塩化物イオン	4	0.2~20	0.2	0.4	4	20
亜硝酸性窒素	4	0.1~10	0.1	0.2	2	10
臭化物イオン	4	0.2~20	0.2	0.4	4	20
硝酸性窒素	4	0.1~10	0.1	0.2	2	10
りん酸イオン態りん	4	0.1~10	0.1	0.2	2	10
硫酸イオン	4	0.4~40	0.4	0.8	8	40

陽イオン	検量線 点数	標準液範囲 mg/L	STD1 mg/L	STD2 mg/L	STD3 mg/L	STD4 mg/L
ナトリウムイオン	4	0.1~40	0.1	2	10	40
アンモニア性窒素	4	0.1~40	0.1	2	10	40
カリウムイオン	4	0.1~40	0.1	2	10	40
マグネシウムイオン	4	0.1~40	0.1	2	10	40
カルシウムイオン	4	0.1~40	0.1	2	10	40

2) 検量線作成後、陰イオンと陽イオンの定量下限値のSTDを用いて再現性(CV値)が10%以下であることを確認(n = 5)する。

3) 既存の分析データ及び測定条件データを移行する。

※納入場所において、インターネット接続が不可である環境のため、必要な設定等は事前に行ってから納入すること